

【 熊谷恵理支部長より挨拶 】



大船渡支部長、2年目の県立大船渡病院の熊谷恵理です。どうぞよろしくお願い致します。
 大船渡支部会員の皆様には日頃より支部活動に参加、協力していただき感謝しております。
 医療を取り巻く現場は地域包括ケアシステム構築に向けた取組強化に向けて進んでおります。そのためには看護職間での連携が重要となってきています。
 今年度も職場を超えた会議・交流会・研修会を通して、顔の見える関係をめざし職域の異なる看護職間での相互理解を深め、ネットワークの構築と拡充を促進していきたいと思っておりますので会員皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

公益社団法人 岩手県看護協会大船渡地区支部 平成年度役員名簿

役員名	氏名	施設名
地区支部長	熊谷恵理	県立大船渡病院
副地区支部長	佐々木 貴美子	県立大船渡病院
	榊田悦子	県立高田病院
書記	佐々木 善行	県立大船渡病院
	菅野 郁恵	県立大船渡病院
【出版兼務】	近藤 あゆみ	松原クリニック
会計	塩口 法子	県立大船渡病院
	東 真里子	県立大船渡病院
職能委員	佐藤 沙希 (保)	陸前高田市役所
	佐藤 雅子 (保)	岩手県大船渡保健所
	菅野 さゆり (助)	県立大船渡病院
	石川 香 (助)	県立大船渡病院
	鈴木 珠美 (看)	県立大船渡病院
	及川 綾子 (看)	県立高田病院
	千田 幹子 (看)	気仙苑
	永澤 美恵子 (看)	希望ヶ丘病院
推薦委員	石崎 由起子 (保)	住田町役場
	木下 悦子 (看)	県立大船渡病院
	大和田 貞子 (助)	県立大船渡病院

平成 30 年度 通常総会・全国職能別交流集会

6月12～13日 パシフィコ横浜で開催 3,433人が出席
 大船渡支部からは 田端幸子さん (看護師)・菅野さゆりさん (助産師) が参加

平成 30 年度大船渡支部研修会

「怒りと上手に付き合おう！ -アングーマネジメント-」

講師に県立南光病院精神科認定看護師 千葉美千恵氏を迎え、7月14日 県立高田病院大会議室で研修会が行われました。
 アングーマネジメントとは1970年にアメリカで生まれた「怒りと上手に付き合うための心理トレーニング」です。
 現代社会はストレスに満ちており怒りのタネはあらゆるところにあります。医療を取り巻く環境も刻々と変化し看護職のメンタルヘルス不調は増加の傾向にあります。今回の研修では看護師のストレスの現状や感情のマネジメントの必要性を学び、自分の怒りを分析することによって、湧き出た怒りの感情と上手に付き合いコントロールする技術を習得することができました。怒りの衝動に駆られたときは、理性を取り戻すのに6秒かかるそうです。怒って周囲の環境が悪化した事に後悔しないために…まずは6秒我慢してみようと思います。
 参加者の皆さんは講義中自身の体験を分析する場面があり、日常を振り返り熱心に学んでいました。「怒りを抑え込むのではなく、怒る必要のあることは怒り、怒る必要のないことは怒らないようになる」というスキルを身につけ、快適な職場環境づくりに繋げていきたいと思っております。
 参加人数は29名 (会員24名 非会員5名) でした。



★次回は 10月に認知症に関する研修を予定しております★

大船渡支部会員数の動向 6月30日現在 258名 (保健師18名 助産師17名 看護師223名)



★看護の日★



★陸前高田市 健康のつどい★

